

実際の事業者の経営課題に挑戦！
アイデアは事業化に向けて動きだす！

立科町をやばくする 学生アイデアソン リアルガチの28時間

学生の
アイデアが
企業・商店
地域を救う！

28時間を
駆け抜けた
学生による熱い
プレゼンバトル

タテシナソン 2024

- 観覧者募集 -

公開プレゼンテーションを
無料でご覧いただけます！

開催日

2024 **8 | 30** F R Y
14:30-17:00
(受付14:00)

開催場所

白樺リゾート
池の平ホテル
コンベンションホール
アルプス

会場への
アクセスはこちら



What is Tateshinathon?

タテシナソン

What is Tateshinathon?

地域の事業者の課題について、全国から集まった学生が考えた
アイデアを基に事業化へ向けて進み出す。それがタテシナソン！

タテシナソン最大の山場



熱いプレゼンバトル

だからリアルガチなんです



アイデアは事業化へ

参加学生の
"声"

あ、これ私がやりたいことだ！
と思って急いで応募しました。



参加学生
出身校
(50音順)

宇都宮大学・大阪工業大学大学院・京都大学・慶應義塾大学
産業能率大学・滋賀大学大学院・上智大学・清泉女学院大学
創価大学・中央大学・長野大学・新潟大学・法政大学
放送大学・桃山学院大学・立命館大学・早稲田大学



この夏、**学生**たちが**立科町**を面白くする。

様々な経営課題を抱えながら日々奮闘している地方の企業・商店。そんな事業者の悩みをバックグラウンドの異なる学生たちが、限られた時間の中で、町中を駆け巡り、議論を交わし、プレゼンする…。それが学生アイデアソン「タテシナソン」。大きな夢を語るだけでなく、実現可能なアイデアを提案することで事業者が立ち上がる。その積み重ねが地域の底力を上げ、真の地方創生に繋がっていく…。

タテシナソンの実施意義

01 事業者
稼ぐ力向上

02 学生
経営課題に挑戦

03 立科町
産業振興 / 関係人口創出

※アイデアソンとは「アイデア」と「マラソン」を掛け合わせた造語。ある特定のテーマについて、異なる分野の人たちが複数のチームに分かれて、数時間～数日間、自由にアイデアを出し合い、これまでになかった斬新な提案を行うプログラムのこと。

学生たちの**アイデア**が**実際に採用**されています

第5回 2023



信州関農園

注文予約票を兼ねた メッセージカードの作成

信州関農園をブランディングしていくためのアイデアとして、大切に育てたりんごやお米を生産者の想いと一緒に届けるためのメッセージカードを作成。



デザインの制作を 大塚いちおさんに依頼

NHK Eテレ「みいつけた！」で2011年教育コンテンツ国際コンクール「日本賞」幼児部門最優秀賞を受賞している大塚さん。そんな大塚さんに「りんごに対する想い」が伝わるような温かいイラストを描いて頂きました。



イラストレーター
アートディレクター
大塚いちお

第4回 2022



蓼科牛 いっとう

たてしなりんご使用 オリジナル ハンバーグソースの開発

新たなステージを広げるアイデアとして、ハンバーグとセットにした町内の農家とコラボしたソースを開発。ネットショップ用の商品としても販売準備中。



ECサイトの
新規立ち上げを
準備中です！



第1回 2017



牛乳専科 もうもう

初年度だけで！

●飲むヨーグルトを新発売

平成 30年 約3,000本 → 令和 4年 約4,000本



●ラスク包装を牛柄デザインへ変更

前年比	売上数	
約120%超の 売上アップ	平成 29年 1,350袋	平成 30年 1,590袋



この他にも…
ローカル SEO対策
を実施してロコミ数増加！
なども実現しています。

